

講演会・例会のご案内

(11月10日～1月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理:臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便秘異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	CC	問合せ先 参加費
11/12 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日 医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
11/22 (金) 19:00	沖縄県医師会館	令和元年度かかりつけ医等心の 健康対応力向上研修 (日 医生涯教育講座) ①沖縄県における飲酒問題と 琉球病院での取り組み ②アルコールとうつ、自殺～ 「死のトライアングル」 を防ぐために	①中井 美紀(独立行政法人国立 病院機構琉球病院精神科医長) ②松本 俊彦(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究セン ター精神保健研究所薬物依存 研究部部长/病院薬物依存症 センターセンター長)	①11)0.5単位、 73)0.5単位 ②5)0.5単位、 70)0.5単位	沖縄県立総合精神保健福 祉センター 與那原 陽子 098-888-1443 参加費 なし
12/10 (火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日 医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①9)0.5単位、 15)0.5単位 ②1)0.5単位、 73)0.5単位	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-851-3077 参加費 なし
12/18 (水) 19:30	N.B.C日本ブライ ダルセンター	平成31年度がん検診充実強化 促進事業 がん検診実地気管実 態調査報告会 (日 医生涯教育講座) 令和元年度沖縄県がん検診実地 機関の実態調査結果報告につい て	高橋 宏和 他1名(国立がん研究セン ター室長 他1施設)	4)0.5単位、 7)0.5単位、 11)0.5単位	沖縄県医師会 上原 あさひ 098-888-0087 参加費 なし
12/19 (木) 19:30	沖縄県医師会館	平成31年度がん検診充実強化 促進事業 がん検診実地気管実 態調査報告会 (日 医生涯教育講座) 令和元年度沖縄県がん検診実地 機関の実態調査結果報告につい て	高橋 宏和 他1名(国立がん研究セン ター室長 他1施設)	4)0.5単位、 7)0.5単位、 12)0.5単位	沖縄県医師会 上原 あさひ 098-888-0087 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い：1月10日～3月9日迄の講演会例会等が決まれば、11月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

お知らせ

保健医療福祉分野の公開鍵基盤HPKIセミナーのご案内

厚生労働省では、医療従事者の資格を電子的に証明するためのHPKI事業を行っています。
 今回、本事業の普及・啓発等のために、HPKIセミナーを日本医師会と沖縄県医師会及び医療情報システム開発センターの共催で開催いたします。
 多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

- 《共 催》公益社団法人日本医師会
 一般社団法人沖縄県医師会
 一般財団法人医療情報システム開発センター (MEDIS)
- 《後 援》公益社団法人日本薬剤師会
- 《対 象》HPKIに興味ある医療関係者
- 《日 時》令和2年1月18日(土) 14:00～17:10(予定)
 (受付開始13:30、セミナー開始14:00)

《内 容》

「開会挨拶」

比嘉 靖 (一般社団法人沖縄県医師会 理事)

「医療等 ID を含む保健医療福祉分野の国の ICT 施策の動向」

山本 隆一 (一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長)

「保健医療福祉分野公開鍵基盤 (HPKI) について」

山田 恒夫 (一般財団法人医療情報システム開発センター 審議役)

「医師資格証の現状と今後の展望について」

矢野 一博 (公益社団法人日本医師会電子認証センター
 システム開発研究部門 部門長)

「薬剤師資格証について」

河野 行満 (公益社団法人日本薬剤師会 医薬情報管理部 部長)

「閉会挨拶」

矢野 喜代子 (一般財団法人医療情報システム開発センター 常務理事)

- ☆ 日本医療情報学会 医療情報技師ポイント 1点 付与予定
- ☆ 本セミナーは、日本医師会生涯教育制度の単位付与対象予定です。
 取得出来るCCと単位は、CC9 (2.5単位)になります。

《場 所》沖縄県医師会館

《参加費》無料

《定 員》100名(事前申し込み受付)

《参加申し込み方法》

事前に、別紙参加申込書に必要事項をご記入のうえ、下記申し込み先へ、e-mailまたはFAXにて、お申し込みください。

《申し込み先/問い合わせ先》

一般財団法人医療情報システム開発センター HPKIセミナー係
 TEL: 03-3267-1922 FAX: 03-3267-1931
 e-mail: hpki-ad@medis.or.jp

申込日： 年 月 日

Fax:03-3267-1931 E-mail: hpki-ad@medis.or.jp

一般財団法人医療情報システム開発センター HPKIセミナー 係 行

「保健医療福祉分野の公開鍵基盤 HPKI」セミナー

日 時	令和2年1月18日(土) 14:00-17:10
場 所	沖縄県医師会館(南風原町字新川218-9)

☆☆☆ 参 加 申 込 書 ☆☆☆

・参加ご希望の方はこの用紙に必要事項をご記入後、FAX か E-mail でお送りください。

ご住所 ご所属機関名	〒
代表参加者氏名	氏名： 所属部署： TEL: FAX: E-mail: 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
参加者氏名	氏 名： 所属部署： 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
参加者氏名	氏 名： 所属部署： 日本医師会生涯教育制度の単位を申請する場合医籍番号：
個人情報の同意	下記の「個人情報の取り扱いについて」の内容について <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない

個人情報の取扱について

1. 参加申込書でご提供いただいた個人情報は、当財団の個人情報保護方針 (<http://www.medis.or.jp/>) に基づき、安全かつ厳密に管理いたします。
2. 個人情報は、本企画の開催に関する業務のみに使用します。
3. 個人情報の提供は任意となりますが、ご提供いただけない場合、受付処理に支障が出る場合があります。
4. 個人情報は第三者に開示・提供・委託することはありません。
5. 個人情報の利用目的の通知、開示・訂正・追加又は削除、利用の停止・消去については、以下の窓口までご相談下さい。

個人情報に関する問い合わせ窓口： 電話：03-3267-1921

個人情報保護管理者：一般財団法人医療情報システム開発センター 総務経理部長

お知らせ

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019 沖縄うらそえ ～語り合い・分かち愛・支え愛 ちむぐる沖縄～



がん征圧・がん患者支援のための24時間チャリティイベント

RFL ジャパン 2019 沖縄うらそえ 実行委員 笹良 剛史



リレー・フォー・ライフ (RFL) はがん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん征圧をめざすチャリティー活動です。1985年一人の医師がトラックで24時間走り続け、アメリカ対がん協会への寄付を募りました。「がん患者は24時間、がんと向き合っている」という想いは広がり、現在世界約30ヶ国、約4,500ヶ所で開催され、日本でも約50ヶ所で開催されています。沖縄では5年前から浦添市のでだこ広場で浦添市共催のもとに毎年11月中旬に開催されています。沖縄県医師会にも毎年後援していただいております、心から感謝申し上げます。

このRFLのイベントの主旨は、Save Livesを使命とし、がんの告知を乗り越え、①生きていることを祝福し(祝う Celebrate)、②旅立った愛する人たちをしのび(しのぶ Remember)、③がんに負けない社会を作る(立ち向かう Fight Back)ことをめざすことです。サバイバー(治療中のがん患者さんやがん経験者)とケアギバー(家族や遺族、医療者を含む支援者)が垣根を外して語り合います。会場内のウォーキングコースではチーム参加した仲間とタスキをつなぎ、夜通し歩きます。また患者団体、医療機関などがテントブースを作り、家族連れで楽しく遊び

情報交換ができる場を作っています。医療講演会を行ったり、コンサートやダンスなどで盛り上げたりもします。日暮れ時は、「エンプティータブル」という誰もいない椅子とテーブルを囲み「朗読」と音楽演奏で、旅立った人を偲びます。夜はルミナリエというメッセージが書かれたキャンドルの光の中を歩きます。体と心をリフレッシュする「歩くマインドフルネス瞑想」、医師の男性合唱チーム「Does ROSES」によるコーラス、翌朝には「朝ヨガ」もあります。2日目の正午にはフィナーレをむかえ、エイサーのリズムの中で会場の参加者・関係者全員で、明日への希望に向かって歩みます。

医師会の先生方にはご多大なご支援をいただいておりますが、少しの時間、会場に足を運んで(参加費1,000円が募金になります)覗いていただければ、そしてなにより、このRFLを見に行くことを先生からがん患者さんやご家族にそっと勧めていただければ幸いです。一人で悩む患者さんにとって、同じ思いをもつ仲間との存在と信頼する先生からの思いやりのある言葉がなにより一番の励ましになるからです。よろしくご支援ください。

リレー・フォー・ライフ・ジャパン
2019 沖縄うらそえ

～語り愛・分かち愛・支え愛
ちむぐる沖縄～

会場 浦添てだこ広場
【てだこホール前広場】
〒901-2103 浦添市仲間 1-9-3

11/9(土)

11/10(日)

15:00

～翌12:00

※雨天決行、荒天中止

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 基本：月払 加入：月払 月額保険料 60,000円 加入年金 (10.7%) 月額年金 6,420円 月額保険料 12,000円 加入年金 (10.0%) 月額年金 1,200円 合計月額保険料 72,000円		医師年金 ●81コース 加入年金 月額10,000円 基本年金 月額12,000円 合計月額 22,000円 15年受給総額 3,960,000円
設定条件をご確認ください。 試算日 平成 27年 9月 7日 生年月日 昭和 50年 1月 1日 試算自年終 40歳		●82コース 加入年金 月額15,000円 基本年金 月額12,000円 合計月額 27,000円 15年受給総額 5,025,000円
加入申込期間 平成 27年 6月 15日 加入申込年月 平成 27年 7月 加入時年齢 40歳 6ヵ月 加入申込開始日 平成 27年 7月 年金受取開始年月 平成 52年 1月 年金受取開始年齢 65歳 個人保険料合計 25,166,000円		●83コース 加入年金 月額15,000円 基本年金 月額17,200円 合計月額 32,200円 15年受給総額 5,829,000円
注意事項です。お読みください。 ・加入申込期間は、18日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。 ・「毎月年金」は、加入者ご本人であれば一生受給継続することができます。 ・「役員特別15年」では、役員者ご本人が65歳途中に引退となりご本人の場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取る必要があります。 ・「他府県への転居(引越)等」は、受給開始時以降は、お取り扱いできません。 ・受給開始年齢は、75歳まで延ばすことができます。 ・「受取年金月額」は概算です。現在は利率1.5%での計算となっております。利率、年金の賦課決定が行われる時は、実数になる場合があります。		●84コース 加入年金 月額15,000円 基本年金 月額17,200円 合計月額 32,200円 15年受給総額 5,829,000円

20150601S8

日本医師会が運営する医師のための私的年金
日本医師会 **医師年金**

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

豊かで安心できる将来に向けて
～現役引退後、公的年金だけで、現在の生活水準を維持できますか？～

医師年金についてシミュレーションしてみましょう。

保険料からシミュレーション 受給年金からシミュレーション

お知らせ

- 2018年2月26日 医師年金ホームページ「シミュレーション機能拡充」について
- 2018年3月21日 東日本大震災に関わる特別措置の終了について
- 2018年12月 認可特定保険料の認可取得に伴う制度変更のお知らせ
- 2019年4月9日 特定保険料の認可申請についてのお知らせー特定保険料の認可申請について
- 2011年7月7日 医師年金を繰上り変更申請に関するお知らせ

医師年金の特長

- 日本医師会会員のための私的年金
- 積立型の私的年金
- 事務手数料が少額
- 年金の受取コースは受給開始時に選択
- 満64歳以降いつでも加入可能
- 一生享受される年金
- 保険料の増減は自由
- 年金の受取開始を満75歳まで延長可能
- 所属医師会・会費種別が変わっても継続可能

医師年金のしくみ

- 保険料について
- 加入資格について
- 給付について
- 費者年金
- 費者年金
- 医師年金
- 遺族年金
- その他
- 税金の取扱いについて

よくあるご質問 手続きガイド リンク 日本医師会 医師年金 医師年金 医師年金 医師年金

医師年金 HP のトップページの「保険料」及び「受給年金」からシミュレーションが可能です。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
日本医師会 **医師年金**

トップページへ サイホマップへ 個人事務保護方針 重要事項の お知らせ

医師年金の特長 医師年金のしくみ 医師年金シミュレーション よくあるご質問 手続きガイド お問い合わせ・資料請求

医師年金シミュレーション

ホーム * 医師年金シミュレーション * 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からシミュレーション

受給年金からシミュレーション

保険料からシミュレーション

生年月日 保険料を入力して、受給年金のシミュレーションをしてみましょう。

生年月日 昭和50年 1月 1日

基本保険料払込方法 月払 年払 一時払

※基本保険料払込方法については、こちらをクリックしてください。

加算保険料払込方法 月払 随時払 なし

※加算保険料払込方法については、こちらをクリックしてください。

加算保険料口数 10万円 月払 60,000円

※月払の場合は1口6,000円、随時払の場合は1口10万円です。
加入する口数を入力してください。上限はありません。

リセット

計算開始

※シミュレーションの試算結果(年金月額)は、総額計算による概算です。

お問い合わせ

このページのURL

必要な情報を入力し、「計算開始」のボタンをクリック。

日本医師会が運営する医師のための私的年金
 日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項の通知](#)

[医師年金の特長](#) [医師年金のしくみ](#) [医師年金シミュレーション](#) [よくあるご質問](#) [手続きガイド](#) [お問い合わせ](#)

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

[戻る](#) [PDF](#)

保険料

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000円
基本年金	月払保険料 12,000円

40歳 ————— 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期限日	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月
加算払込開始年月	平成27年 6月
年金受給開始年月	平成52年 1月
年金受給開始年齢	65歳
払込保険料累計	21,240,000円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中におこなくなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始の時にお決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

受給年金

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500円	終身
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

受取月額

103,800円 103,800円

15年受取総額 16,684,000円

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 70歳 ————— 80歳

受取月額

387,400円 17,300円 17,300円

15年受取総額 25,320,000円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 — 75歳 ————— 80歳

受取月額

209,200円 17,300円 17,300円

15年受取総額 26,142,000円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600円	
基本年金	保証期間15年 17,300円	終身

65歳 ————— 80歳

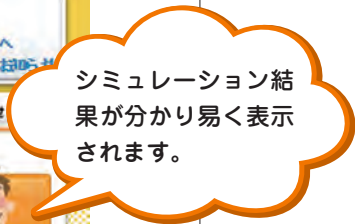
受取月額

149,900円 17,300円

15年受取総額 26,982,000円

[このページの先頭へ](#)

[戻る](#) [PDF](#)



令和元年度 産業医研修会案内

令和元年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G ・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課 久場
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和元年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	講師所属	研修タイトル
終了	基礎研修 (前期のみ)	4月18日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)作業管理(2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)過重労働対策として の作業管理の進め方 (2)産業医として診る健 康診断
終了	基礎研修 (前期のみ)	5月16日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)産業医活動の実際 (2単位) (2)有害業務管理 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)伊志嶺 隆	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医活動実施に向 けての留意点 (2)産業医が知っておく べき有害業務管理
終了	基礎(後期)、 生涯 (更新・専門)	6月13日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生管理体制 (総括管理) (2単位) (2)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)加藤 浩司	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)加藤社会保険労務士 事務所	(1)労働衛生管理体制の 構築に向けて、産業 医としてどのように 係わるか？ (2)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める
終了	基礎(実地)、 生涯(実地)	7月4日(木) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)メンタルヘルス 対策(3単位)	(1)山本 和儀	(1)山本クリニック 院長・ 沖縄産業保健総合支 援センターメンタル ヘルス相談員	(1)ストレスチェックに おける産業医の面接 指導とその後の展開 ※定員 60名
終了	基礎(後期)、 生涯(専門)	8月3日(土) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)健康管理(2単位) (2)作業管理(2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医としての健康 管理のミニマム・リ クワイアメント (2)作業管理とは労働時 間と作業時間に注目 して
終了	基礎(後期)、 生涯(専門)	9月12日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)有害業務管理 (2単位) (2)労働衛生教育 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)有害業務による健康 障害の防止～労働衛 生の原点から化学物 質のリスクアッセメ ントに向けて～ (2)労働衛生教育の対象 と実際
終了	基礎(後期)、 生涯 (更新・専門)	10月10日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位) (2)メンタルヘルス 対策(2単位)	(1)加藤 浩司 (2)山本 和儀	(1)加藤社会保険労務士 事務所 (2)山本クリニック 院 長・沖縄産業保健総 合支援センターメン タルヘルス相談員	(1)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める (2)働き方改革の時代の 産業医の役割
H	基礎(実地)、 生涯(実地)	11月9日(土) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館	(1)職場巡視と討論 (3単位)	(1)伊志嶺 隆	(1)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)バーチャル職場巡視 と討論

※単位制の研修につき、時間厳守でお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

2019年度（後期）産業保健研修会予定表

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、この用紙で（FAX：098-859-6176）お申し込み下さい

当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。（<https://www.okinawas.johas.go.jp>）
※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

※申込みの際にご記入いただいた個人情報、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

問合せ先：沖縄産業保健総合支援センター / 〒901-0152 那覇市宇小緑 1831-1（2階） / TEL.098-859-6175 / FAX.098-859-6176

産業医研修（生涯研修2単位：「産業医学研修手帳（Ⅱ）」をご持参ください。）

研修会番号	日時	研修時間	研修テーマ	内容	講師	会場
40	11/19 (火)	18:30-20:30	職場における発達障害を有する人への合理的配慮について（生涯専門）	発達障害を有する人への合理的配慮について、皆で考えましょう。	国吉直美 (産業医)	303
41	11/27 (水)	18:30-20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック事例検討会（2）（生涯実地）	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本和儀 (産業医)	303
42	12/4 (水)	18:30-20:30	職場巡視の実際2（生涯実地）	職場巡視の役割・ポイント等をまとめ、画像により、事業場内の安全衛生面の問題点をみつけ、その解決方法を共に検討します。	崎間敦 (産業医)	303
43	12/9 (月)	18:30-20:30	石綿関連疾患診断技術研修（生涯実地）	石綿関連疾患に係る診断について、石綿に関する一般的知識、職域における石綿ばく露、石綿ばく露の把握方法、石綿関連疾患の診断病態、診断及び労災補償制度等について説明します。	岸本卓巳 (岡山労災病院)	304
44	12/10 (火)	18:30-20:30	治療と仕事の両立支援（生涯専門）	治療と仕事の両立支援について、「ガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関わり方について説明します。	産保センター	306
45	12/19 (木)	18:30-20:30	企業における安全配慮義務（生涯更新）	企業が社員に対する安全配慮義務（過重労働、パワハラ・セクハラなど）について、最新の事例をもとに企業の対応策について検討してまいります。	平良卓也 (弁護士)	307
46	1/17 (金)	18:30-20:30	産業医を対象としたメンタルヘルスの関わり方（生涯専門）	副題：『『こころの立体モデル』マインドの構造について』 内容：メンタルを支えるマインドの構造を立体的に解釈し、産業医としての PEG (patient evaluation grid) の見立てから全人的ケアを目指す方法論を開講します。	岡野寛 (産業医)	304
47	1/23 (木)	18:30-20:30	ハラスメントとメンタルヘルス（生涯実地）	パワハラが原因でメンタル不調になり休職になるケースが少なからずみられます。事例も交えながらハラスメント対策を考えます。	伊志嶺隆 (産業医)	303
48	2/6 (木)	18:30-20:30	働き方改革における関連法（生涯更新）	2019年4月1日から働き方改革関連法が施行されました。働き方改革関連法パワーハラスメント対策の内容について、説明します。	前里久誌 (社労士)	304
49	2/21 (金)	18:30-20:30	産業医を対象としたメンタルヘルスの関わり方（生涯専門）	副題：『『こころの立体モデル』マインドの構造について』 内容：メンタルを支えるマインドの構造を立体的に解釈し、産業医としての PEG (patient evaluation grid) の見立てから全人的ケアを目指す方法論を開講します。	岡野寛 (産業医)	304

※研修会番号「43」についてのお知らせ（今年度沖縄において特別の開催となります）

内容：石綿に関する一般的知識や石綿による疾病の労災補償制度等(基礎研修)

対象：呼吸器系の疾患を取り扱う医師や産業医等（<https://www.research.johas.go.jp/asbestokenshu/>）

定員：40名（講師：アスベスト疾患研究・研修センター長 岸本卓巳（岡山労災病院））

申込書 (FAX:098-859-6176) ※キャンセルの場合は必ずご連絡下さい			
開催場所	沖縄産業支援センター3階会議室		研修会番号
ふりがな氏名			
所属機関(事業場名)			所属部署
職種	1.産業医 2.産業看護職(保健師・看護師) 3.衛生管理者 4..人事・労務・安全衛生担当者 5.事業主 6.労働者 7.その他()		
電話番号	(FAX)	メルマガ配信の希望の有無	有()・無

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第()水曜日 ②第()木曜日 ③第()土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

災害医療研修会のご案内

2019 年度沖縄県医師会災害医療研修プログラム

沖縄県医師会では、東日本大震災や熊本地震等の教訓を活かし、次の大規模災害に備えた姿勢の整備として、平成 26 年度より災害医療研修プログラムを実施しております。

2019 年度の開催プログラム(一部未定あり)が決定いたしましたのでお知らせいたします。各コースへの受講申込は、下記により FAX(098-888-0089)にてお申込みください。

No	日時	プログラム(案)	研修形態
終了	7 月 20 日(土) 15:00-17:00	地域医療本部の立ち上げと運営	講義+図上
終了	9 月 5 日(木) 19:30-21:00	J-SPEED、EMIS の入力	講義+演習
3	10 月 17 日(木) 19:30-21:00	メンタルヘルス・DPAT	講義
4	10 月 31 日(木) 19:30-21:00	医療救護所の運営と巡回診療	講義
5	12 月 5 日(木) 19:30-21:00	公衆衛生(DHEAT の視点から)	講義

- 会場は、沖縄県医師会館 3 階ホールを予定しております。

----- 参加申込票 -----

- FAX:098-888-0089 参加希望の研修番号に○印を付け、お申込みください。

申込番号	1 . 2 . 3 . 4 . 5
施設名	
氏名	医師・看護師・業務調整員・その他

～ICLS コース開催のお知らせ～

ICLS(Immediate Cardiac Life Support)コースとは、最新の心肺蘇生ガイドラインに基づいた二次救命処置について学ぶ日本救急医学会認定のトレーニングコースです。成人の心肺停止に的をしぼり、最初の10分間に行うチーム医療を、シミュレーション実習を通して学びます。今年度、開催期日が決定しましたのでお知らせします。

名称	時間	実施場所
第 65 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	5 月 19 日 (日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 66 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	7 月 14 日 (日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 67 回 新おきなわ ICLS コース (終了)	9 月 14 日 (土) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
第 68 回 新おきなわ ICLS コース	1 月 25 日 (土) 9:00~18:00	名桜大学
第 68 回 新おきなわ ICLS コース	3 月 1 日 (日) 9:00~18:00	おきなわクリニカル シミュレーションセンター
<p>↓ 各コースとも受講料（昼食代込、テキスト代別）は、医師・歯科医師 8,000 円、コメディカル 6,000 円を予定しています。</p>		
<p>↓ 各コースとも募集は 2 ヶ月前に以下リンク先に掲載されますので、お申込み下さい。</p> <p>↓ 沖縄県医師会 http://www.okinawa.med.or.jp/html/kyukyu/kyukyu/kyukyu.html</p> <p>↓ おきなわクリニカルシミュレーションセンター http://okinawa-clinical-sim.org/course.html</p>		
<p>↓ 受講選考については、これまで通り申し込み順ではなく、施設間のバランスやインストラクターの参加状況を踏まえ、決定することになりますので、ご了承ください。</p>		
<p>・問い合わせ先: trees@me.au-hikari.ne.jp (沖縄 ER サポート 林 峰栄)</p> <p>・問い合わせ先: 沖縄県医師会事務局 業務 1 課(崎原)</p> <p>TEL. 098-888-0087 FAX. 098-888-0089</p>		

第31回沖縄県医師会親善ゴルフ大会
開催日変更のお知らせについて（ご案内）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、恒例となりました標記ゴルフ大会につきましては、これまで天皇誕生日（**12月23日**）に開催しておりましたが、平成天皇の退位に伴い、国民の祝日に関する法律が一部改正（**2月23日**）されました。

これに伴い、本大会の開催日も変更せざるを得ない状況となりました。

つきましては、本年より下記のとおり、開催日を変更致しますのでご確認いただきますようご案内申し上げます。

尚、正式なご案内については、後日、送付させていただきます。

記

変更前：12月23日（旧天皇誕生日）



変更後：11月23日（勤労感謝の日）

〒901-1105

沖縄県島尻郡南風原町字新川 218-9

沖縄県医師協同組合 担当：金城

TEL：098-889-0081 FAX：098-888-0629

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。本セミナーでは、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

	日時	時間	プログラム
終了	6月10日（月）	13:30 ～ 15:30	「平成 31 年度 働き方税制を活用して進める医療機関の勤務環境改善」（働き方改革関連法施行に伴う企画 1 回目） 講師：県担当者、名城 志奈（アドバイザー社労士）
終了	7月22日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～年次有給休暇について」（働き方改革関連法施行に伴う企画 2 回目） 講師：比嘉 太（アドバイザー社労士）
終了	8月5日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～残業規制について」（働き方改革関連法施行に伴う企画 3 回目） 講師：村上 礼子（アドバイザー社労士）
終了	9月9日（月）	13:30 ～ 15:30	「PDCAで進める、医療機関の勤務環境改善の実践」 内容：ワーク・ライフ・バランス推進リーダーに役立つ事例とワークショップ 講師：青山 喜佐子（アドバイザー社労士）
終了	10月21日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 31 年度の助成金をまるっと紹介」傾向と対策 講師：名城 志奈（社会保険労務士）
6	11月11日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革をすすめるための労務管理のポイント！（仮）」 内容：医療機関における働き方改革を進める際の課題について 最新の情報提供を行います

🚩 セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

🚩 セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6
施設名						
職氏名						

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 久場
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

//////////////////// 医療勤務環境改善支援センターからのお知らせ //////////////////////

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務 環境改善 支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医療分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報
提供

助言

支援

医療勤務
環境改善に
関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時~17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoin-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】

勤務環境改善をしたい
A病院

相談

医療勤務環境改善支援センター

派遣等

A病院
勤務環境改善チーム発足

日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する分析・改善ツール

http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf

勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート

[1] 労働時間管理に関する勤務医への周知

PDCAサイクル

P 計画	D 実施	P lan 方針表明・組織づくり
A 見直し	C 評価	D o 自己評価「自主監査」・改善策選定・自主ルール作成
		C heck 運用と評価
		A ct 定期的な見直し

沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：令和 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	令和 年 月 日	

沖縄県医師会

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際(症例報告)は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度(原則として 10 以内)とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名、発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名。(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名(編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間(週間)行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医／臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

7月1日に労働基準局長通達で「**医師の研鑽に係る労働時間についての考え方について**」が出されました。医師もまずは労働者であることの認識が求められています。まだ馴染めない部分もありますが、これからの時代には遵守していかなければなりません。そのようななか、先日、標準脳外科学第14版(2017年)を開く機会がありました。その序文には「**自己犠牲を厭わぬ気概と恩返し of 気持ちを兼ね備えた医師であって欲しい**」とあり、「今後の医学・医療は予測を遥かに超えた進歩・発展を遂げ大きく変貌していくであろう。しかし患者さんや人間社会に対する医師としての基本姿勢や医学・医療の原理・原則は変わらないはずである」と記されていました。思わず目が止まり、その第15章「臨床医学の実習・研修の手引き」を見ると、医師に求められる人間像として**使命感・志・報恩、仁・誠、品性・人格・造形の深さ、健康・明朗、応対辞令・現実処理能力**の各々が項立てされて開設されていました。機会があればぜひご一読ください。

さて、今月の**表紙の写真**からは氷に閉じ込められた薔薇の音が聞こえてくるような気がしてきます。もうすぐ冬です。**報告(沖縄県医師会)**の一つ目は全国高校総体自転車ロード大会医療救護報告です。イベントの救護体制の構築には様々な機関の協力が必要です。それをコーディネートできるのは医師会の強みであり、地域貢献の一つではないでしょうか。次に女性医師の勤務環境整備に関する病院長等との懇談会からです。医師の働き方は女性医師が先行して様々な改革に取り組みされているようです。なごみ会県民健康フェアでは医師会の企画に多くの県民が訪れられた様子が報告されています。**報告(日本医師会)**は第32回全国有床診療所連絡協議

会総会、**報告(九州医師会)**は第63回九州ブロック学校保健・学校医大会並びに令和元年度九州学校検診協議会(年次大会)「**地域で取り組む健康教育～どうするがん教育 学校医のアプローチ～**」、九州医師会連合会第378回常任委員会、九州医師会連合会第379回常任委員会、九州医師会連合会第117回定例委員総会です。毎回これら報告の全文を通読される方は多くないと思われませんが、印象記にそのエッセンスを報告して頂いています。ぜひご一読下さい。

生涯教育コーナーは上部尿路結石に対する経尿道的尿路結石砕石術について、**プライマリ・ケアコーナー**はアルカリ誤嚥後食道粘膜障害に対するトリウムシノロンによる食道狭窄の予防効果を解説されています。**インタビューコーナー**は沖縄県公認心理師協会会長平安良次氏です。わが国初の心理職の国家資格がスタートしました。今後の活躍が期待されています。本誌の中でも**随筆**を毎回楽しみされている会員も多いのではないのでしょうか。今回も外間政利先生、宮平工先生からは趣味のお話が、屋良さとみ先生からは琉大での医学教育のお話を寄稿していただきました。

9月にスタートした第4次安倍第2次改造内閣で、日本医師会が推薦する自見はなこ参議院議員が厚生労働大臣政務官に就任されました。政府が働き方改革を推し進める中、厚労省も医師の働き方改革のような大きな問題は楽しく、「クールで、セクシーに」取り組んで頂けないものではないでしょうか。ご活躍を期待しています。

広報委員 出口 宝